

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2023

11

2023年10月 第266号



孤児院を卒業したバニットが奥様と息子を連れて訪問してくれました!(カンボジア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

既に皆様もご存知のことですが、現地時間ですと10月7日に、パレスチナのハマスがイスラエルを攻撃し、既に双方でかなりの犠牲者を出しています。

ただ民間人、特に子供達の犠牲が多いことには心を痛めます。

中東、特にアラブとイスラエルの問題は、非常に複雑な問題がありますが、一刻も早くこの戦争が終わるよう祈るばかりであります。

ネットの情報ですが、子供達をシェルターに入れた後、その両親は銃撃で死亡したそうで、その子供達は一瞬にして戦争孤児になってしまったそうです。

もちろん、ほかにも同様なことが起こっているそうです。この戦争によってどれくらいの孤児が生まれるのか、考えるだけでも気が重くなります。

この2023年、世界のいたるところで紛争が起こっていますが、それだけ子供達も悲惨な目に遭遇しています。

本当に、助けたい子供達が大勢います。

一人でも多くの子供達を助けることができるように、そう願って止みません。

どうかこれからも皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。学校は11月に休みに入り、M校の新学期は12月からの予定です。子ども達のための送迎車購入のためリサーチしていますが、中古車の価格が思ったよりも高く、まだ購入に至ってません。日本車で9席くらいあってきちんと整備されたものを購入できるよう願っています。現在、カンボジアでもコロナ禍以前の状況に戻って来ていることもあり、さらに孤児達の受入れを進めて行きたいと願っています。カンボジアで活動する為の政府機関からの活動条件も、前回からですが一定数の子ども達を支援する必要があることが条件としてあげられるようになりました。これまではコロナ禍ということもあり孤児達の受入れが難しい状況でしたが、現在これから受入れる子ども達の就学支援と自立支援を行う為の経済が不足しています。孤児となった子ども達の受入れを進めて行く為、皆様からのご支援とご協力を頂ければ幸いです。どうぞ、よろしくお願い致します。子ども達の為の皆様からの心温まる継続したご支援に、心から感謝しています。



中学受験に合格したPT(写真奥中央)とお絵描きする?子ども達!

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

皆様のご支援により、子どもたちは元気に喜んで学校へ通っています。先日、保護者が学校に呼ばれ、「子どもたちを自殺から守るための保護者の役割」ということについて話を聞きました。子どもたちに起こっている事実を知り、非常にショックを受けました。子どもたちには全面的に信頼出来る存在が必要であるということ深く思わされました。10月は国連月間で、学校でも関連行事が行われます。どこの学校でも子どもたちはそれぞれ担当する国の旗を持って、その国の紹介をします。また10月16日～18日は先生方がリーダーシップフォーラムに参加するため、この期間はそれぞれ課題が与えられ自習となります。皆様のお暖かいご支援に心から感謝しています。引き続きフィリピンの子どもたちのためにご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



カタルナンバクウェーノの子どもたち

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?ザンビアは今が夏で、毎日35度を超えていて、そろそろ毎年恒例になってきた停電が始まるかな、とぼんやり考えている(できる事は何もないので)所です。あと2ヶ月後には2024年が始まるなんて、信じられない思いですが、ようやく中高等学校建設も再開して、来年開校の目処が立ってきました。これにより、コーナーストンオブホープは、幼稚園～高校までの一貫教育が可能になりました。中高等学校には近隣のコミュニティからの生徒も有料で受け入れ、寄付に頼らない運営を目指します。そして世界中からボランティア教員を受け入れ、特にコンピュータ教育を充実させた学校づくりをしていく計画です。すでに短期ではありますが、日本の大学生がインターンとして来てくれることになっています。学校建設を完了するには、あと5千万円程必要で、また来年の1月小学校で新学年を迎えるにあたって、制服代90人分約60万円、文房具約20万円、食器等約5万円、合計85万円が必要となります。こちらを引き続き、どうかご支援をお願い致します。



建設中のセカンダリースクール

松本弘子さんのイラスト



みんなでジャンプするカンボジアの子ども達